

美学：104-1-DP1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	矢吹 委子 (美学)

学修目標 (GIO) と 単位数	<p>単位数：2単位</p> <p>古代ギリシャから20世紀までの西洋美術を概観します。神話やキリスト教に基づく彫像や絵画、人々の日常生活や風景、空想や思想を表現した彫刻、絵画などを見ていながら、造形芸術の歴史をたどります。それらは、いずれも、単なる事物の再現にとどまりません。しばしば、メッセージを内包していたり、より高いもの、目に見えないものを表そうとしています。毎回、ひとつの作品を詳しく観察し、それぞれの特徴や意味を考察し、その全体的歩みを理解することを目標とします。また、美術をテーマにした映画も取りあげ、芸術の持つ意味についても考えたいと思います。</p> <p>【到達目標】西洋美術の代表的作品と理論について知識を持ち、広く芸術に親しむ。代表的作品について基礎的な知識を得るとともに、その全体の流れを理解する。美醜を越えたものの見方を学び、広く芸術に触れ理解すること。</p>
担当教員	※矢吹 委子
教科書	毎回資料を配布します。必要に応じて事前に画像等の資料も提示します。予習復習に使用してください。 指定せず ー ー
参考図書	『鑑賞のための西洋美術史入門』 早坂優子 視覚デザイン研究所 『カラー版 西洋美術史』 高階秀爾 監修 美術出版社
評価方法 (EV)	試験 (70%) 授業態度、提出物等による平常点 (30%) によって総合的に評価します。
学生への メッセージ オフィスアワー	学生時代は、新しいことに興味を持ち関心を広げるのによい時だと思います。 毎回、パワーポイントを使い、カラーで図像を投影するので、よく見るようにして下さい。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2019/04/09 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2019/04/09 (火) 1時限 09:00~10:30 B	授業のねらいと進め方。講義予定、授業の進め方について。配布資料への記入の仕方、ノートを取り方について。参考文献に関して。	<p>【授業の一般目標】 美術の歴史について、知識を得る。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 造形芸術がさまざまな形で存在し、現在の私たちにとって関わりを持つことを理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 特になし。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 なし。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	矢吹 委子
2019/04/16 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2019/04/16 (火) 1時限 09:00~10:30 B	神と聖なるもの (1) ギリシャ美術 《サモトラケのニケ》	<p>【授業の一般目標】 ギリシャ彫刻の一つを考察する。作品の特徴を知り、ギリシャ彫刻の歴史の中でとらえるとともに、その思想的背景について学ぶ。ギリシャ神話について知識を得る。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ギリシャ美術のおおよその年代と変化について理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：ギリシャ神話の神々や神像について知っているものを挙げる。 準備学習時間：20分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ＜サモトラケのニケ＞の特徴について、気づいたことを記述する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p>	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2019/04/16 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/04/16 (火) 1時限 09:00～10:30 B	神と聖なるもの (1) ギリシャ美術 《サモトラケのニケ》	【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【国家試験出題基準 (副)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/04/23 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/04/23 (火) 1時限 09:00～10:30 B	神と聖なるもの (2) 初期キリスト教美術 《よき羊飼い》	【授業の一般目標】 初期キリスト教時代の美術を考察する。ごく初期のキリスト教美術がどのようなものであったか、キリストがどのように表されたかを学ぶ。キリスト教の聖像否定の思想を理解し、キリスト教の世界観とこの像の関連を考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. 聖像表現に関する理論とその例について理解する。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：キリストを表した絵画、彫刻にはどのようなものがあるか例示する。 準備学習時間：20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 《よき羊飼い》を観察し、その特徴を書き出す。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/05/14 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/05/14 (火) 1時限 09:00～10:30 B	神と聖なるもの (3) 中世 《放蕩息子の窓》	【授業の一般目標】 《放蕩息子の窓》について考察する。「放蕩息子」という主題について理解する。物語を連続場面で表すようになっていったこととその幾つかの例について学ぶ。 教会建築の発展にともない、窓が大きくなり、ステンドグラス作品の数々が制作されるようになったという歴史的背景を理解する。 《放蕩息子の窓》における表現の特徴を学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. ゴシック美術について、具体的作例を挙げ説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：シャルトル大聖堂について調べる。 準備学習時間：20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 《放蕩息子の窓》を見て、物語を想像する。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/05/21 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/05/21 (火) 1時限 09:00～10:30 B	神と聖なるもの (4) ルネッサンス 《最後の晩餐》	【授業の一般目標】 《最後の晩餐》について考察する。「最後の晩餐」という主題について理解する。それ以前の画家たちによる《最後の晩餐》との違いを学ぶ。 遠近法や陰影表現に加え、人間の感情表現が特徴的に見られることを学ぶ。 レオナルドの絵画理論について学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. ルネッサンス美術についておおよその特徴を理解する。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：レオナルド・ダ・ヴィンチの作品を一点選び調べる。 準備学習時間：20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 《最後の晩餐》の人物、人物配置、その他について、同主題の作品と較べて特徴を考える。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2019/05/21 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/05/21 (火) 1時限 09:00～10:30 B	神と聖なるもの (4) ルネッサンス 《最後の晩餐》	該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/05/28 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/05/28 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日常生活 (1) 17世紀の美術 《アーモンドとプレツェルのある静物》	【授業の一般目標】 17世紀頃に静物画というジャンルが独立して描かれるようになったこと、およびその当時の静物画の幾つかの例について知る。 静物画について、しばしばモチーフが象徴的意味を有する事を理解し、パンとワインなど代表的な物について知識を得る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 静物画がどのような過程の中で成立したか、説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：17世紀の静物画 (例ウィレム・カルフの静物) について調べる。 準備学習時間：20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 作品のモチーフを書き出し、描写の特徴についても考える。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/06/04 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/06/04 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日常生活 (2) 17世紀の美術 フェルメール 《デルフトの眺望》	【授業の一般目標】 17世紀の風景画を考察する。実際の風景に基づくものの、画家は現実の風景を変えて表現している。それはどのようなところに見いだされるか。何のためにそうしたのか。当時の地図やカメラとの関係についても知識を得る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 17世紀の美術の中でフェルメール作品をとらえ、簡単に説明することができる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：フェルメール作品のいずれか一点について調べる。 準備学習時間：20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 作品の中に描かれている物について書き出す。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/06/11 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/06/11 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日常生活 (3) 19世紀の美術 ミレー 《落穂拾い》	【授業の一般目標】 「落穂拾い」の主題について理解する。習作の素描やその他関連作品と比較し、作品の特徴および画家の意図を理解する。 日本人にも馴染み深い「種まく人」について、それがあある喩えに関連していることを理解する。ミレー周辺の農村風景画家について知る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 農民風景の背後にある意味について簡単に説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：山梨県立美術館所蔵の《落穂拾い、夏》、《種まく人》について調べる。 準備学習時間：20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 《落穂拾い》を見て、画面の人物の表情、動作、様子、背景に描かれている人や事物などについて、列挙し全体の意味を考える。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2019/06/11 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/06/11 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日常生活 (3) 19世紀の美術 ミレー《落穂拾い》	【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/06/18 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/06/18 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日常生活 (4) 19世紀の美術 「印象派」の映画を見る	【授業の一般目標】 「印象派」に関する映画を見る。印象派の画家たちがどのように考え、どのような状況下で作品を制作していったかについて学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 印象派の画家たちの理論と実践について理解する。 【準備学修項目と準備学修時間】 特になし。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 なし。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/06/25 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/06/25 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日常生活 (5) 19世紀の美術 モネ《印象、日の出》とジャポニズム	【授業の一般目標】 モネ《印象、日の出》やその他の作品に見られる、従来の描き方とは異なる筆致や色使いについて、理解する。 モネやその他の画家たちが、日本の事物を主題に描いたり、日本的構図で描いたりしたことの例を知り、その意味について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 印象派の代表的作品および当時の画家たちによるジャポニズムについて例を挙げ説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学習項目：モネ《印象、日の出》が出品された第一回印象派展について調べる。 準備学習時間：20 分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 モネ《印象、日の出》とクロード・ロラン作品を比較する。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/07/02 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/07/02 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日常生活 (6) 20世紀の美術 セザンヌとピカソ	【授業の一般目標】 セザンヌの絵画理論について知る。ピカソの初期の代表作《アヴィニョンの娘たち》について知る。 ピカソの初期、青の時代、ばら色の時代について、知識を持つ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 印象派—セザンヌ—ピカソの関係について簡単に説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：セザンヌの人物画、ピカソ初期の作品について調べる。 準備学修時間：20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 作品について、特徴を考え記述する。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/07/09 (火)	見えないもの	【授業の一般目標】	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30 A 2019/07/09 (火) 1時限 09:00～10:30 B	(1) 20世紀の美術 クレール《R 荘》	20世紀の美術を考察する。子どもの作品と民族芸術の影響について知る。画家の西洋美術に対する見方、伝統に対する態度に注目し、その造形理論を知る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 画家がどのような社会情勢のもとに制約を受けながら制作活動したか、説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 特になし。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 《R 荘》のモチーフと全体的特徴について、書き出す。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/07/16 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/07/16 (火) 1時限 09:00～10:30 B	見えないもの (2) 20世紀の美術 ブランクーシ《空間の鳥》	【授業の一般目標】 20世紀の彫刻を考察する。抽象彫刻の誕生とその理論について知る。プラトンの論じた「芸術の模倣性」について、および本作品の意味について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 20世紀初頭の美術について知識を持つ。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：近現代の彫刻作品一点を例示する。(例、ロダンなど) 準備学修時間：10分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 作品の特徴、題名について考えたことを記述する。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/07/23 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/07/23 (火) 1時限 09:00～10:30 B	美術と私たち 授業のまとめ	【授業の一般目標】 美術の歴史について、どのような歩みをたどり、それはどのような理由によるのか考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. 美術の歴史について、幾つか例をあげておおまかに説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 今までの授業で、印象に残っていること、疑問点などについて考える。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 なし。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2019/08/27 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/08/27 (火) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験	【授業の一般目標】 平常試験を実施する。 授業で扱った内容について試験する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 学習したことをまとめ、美術や芸術の現代における役割について考える。 【準備学修項目と準備学修時間】 授業の内容について、配布資料およびノート等で復習する。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 なし。 【学修方略 (LS)】	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2019/08/27 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2019/08/27 (火) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験	講義 【場所（教室/実習室）】 408教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	矢吹 委子